

【アイデア部門】

入選 野村 真希

いい香りで幸せになろう!!

私は視覚障害者の職業としてアロマセラピストを提案します。眼が見えない、または見えにくい分他の感覚が優れていると思いました。そこでその中の嗅覚に注目して考えました。

アロマセラピストの主な仕事内容は2つあります。1つめはアロマトリートメントです。アロマトリートメントは、アロマオイルを植物油で希釈したブレンドオイルで、アロマオイルの成分と香りと、同時に行われるマッサージが相乗効果を発揮し、心身の状態を整えることが期待されています。マッサージという点においても触覚を最大限に活用し視覚障害者が活躍できる場だと思いました。

2つめは、アロマカウンセリングです。心身の状態についてカウンセリングを行い、状態の回復に最適なアロマに関する助言や、販売・提供を行います。眼からの情報は得られませんが、それゆえに相手の声の変化や呼吸の速さなど感情の変化が読み取れると思いました。また、視覚情報に左右されず一層注意深く相手の話に耳を傾けられるのではないかと思います。嗅覚が優れている分アロマの香りを詳しく説明でき、相手の状態・希望に沿ったものが提案できると思いました。

晴眼者が視覚障害者をサポートすることもあります。視覚障害者が晴眼者に寄り添い、力になれる場所もあるのではないのでしょうか。

審査員コメント

具体的でわかりやすい。盲目のアロマセラピストは実在しないのだから。



野村 真希

私は、視能訓練士を目指している専門学生です。ゼミでロービジョンケアを専攻し、視覚障害の方のことを学びました。当事者の方の声を無駄にしないためにどのようなサポートができるか考え、患者さんに安心してもらえるようなコミュニケーション能力と信頼される技術を身に付けるために日々頑張っています。